

総合交通戦略について

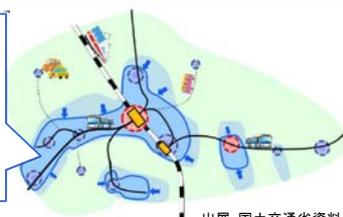
総合交通戦略とは

1 総合交通戦略の目的

- ① 徒歩、自転車、公共交通、自動車等の各モードが連携し適切な役割分担のもと、望ましい都市・地域像の実現を図る。
 - ② 関係機関・団体等が相互に協力し、交通事業とまちづくりが連携した総合的かつ戦略的な交通施策の推進を図る。
- 参考 交通事業とまちづくりの連携イメージ

集約型都市構造を目指すためには、「居住集積エリア」に住む人々の移動手段を確保し、「都市機能が集積するエリア」へのアクセスを確保すること

このために交通は何をすべきか？
→公共交通の利便性向上 等



出展:国土交通省資料

※集約型都市構造の実現に向けた戦略的取組として国も策定を支援

2 総合交通戦略の取り組みの方向性

- ① まちの将来都市像実現のために必要な都市交通とまちづくりの施策を明示すること。
- ② 地域の「交通施策に関する主体」の総力戦として一致団結した取り組みとすること。

3 総合交通戦略の特徴

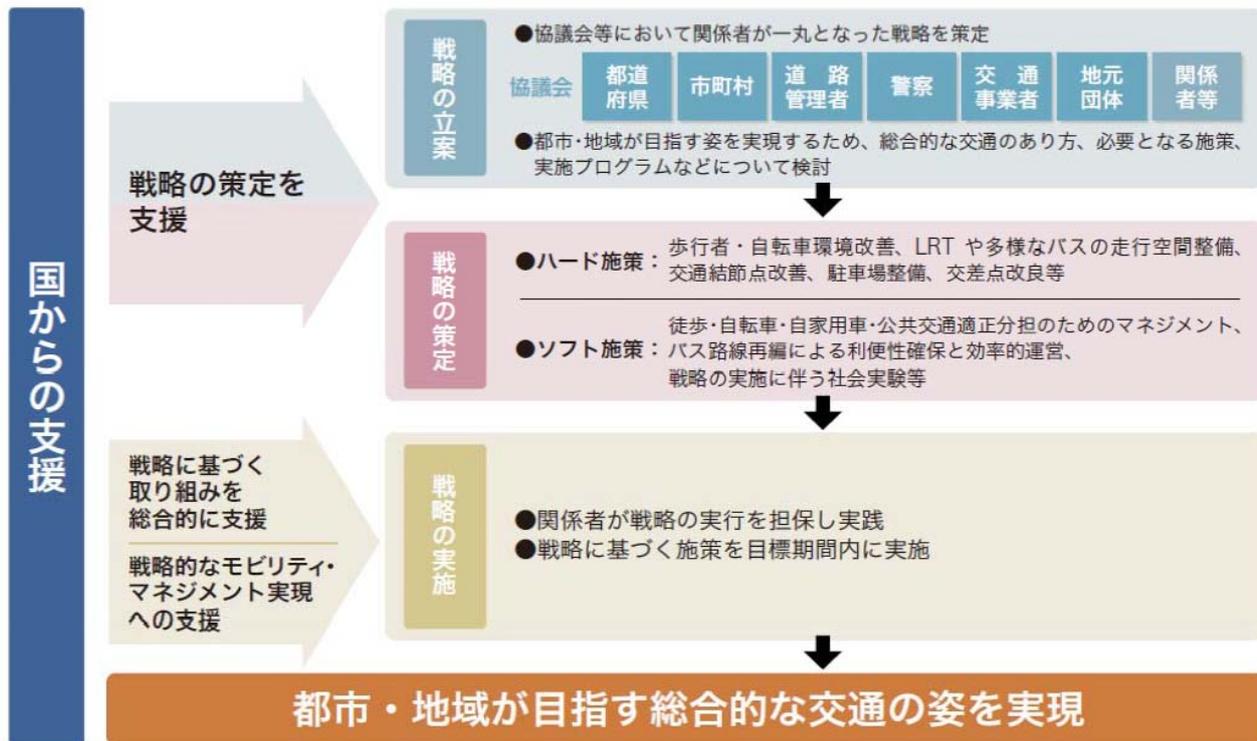
- ① 将来都市像を実現するためにまちづくりの視点から交通や土地利用等の施策をパッケージ化
- ② 関係者間の連携と役割分担による推進体制（協議会方式）
- ③ 実施プログラムによる着実な推進
- ④ PDCA サイクルによる持続的な施策展開

4 戦略に定める事項

- (1) 都市における現状及び課題
- (2) 都市が目指す将来像
- (3) 総合交通戦略の区域
- (4) 総合交通戦略の目標
- (5) 目標達成に必要な施策事業
- (6) 関係者の役割分担を踏まえた実施プログラム
- (7) 推進体制
- (8) その他の必要な事項

総合交通戦略とは

●参考 総合交通戦略の推進体制

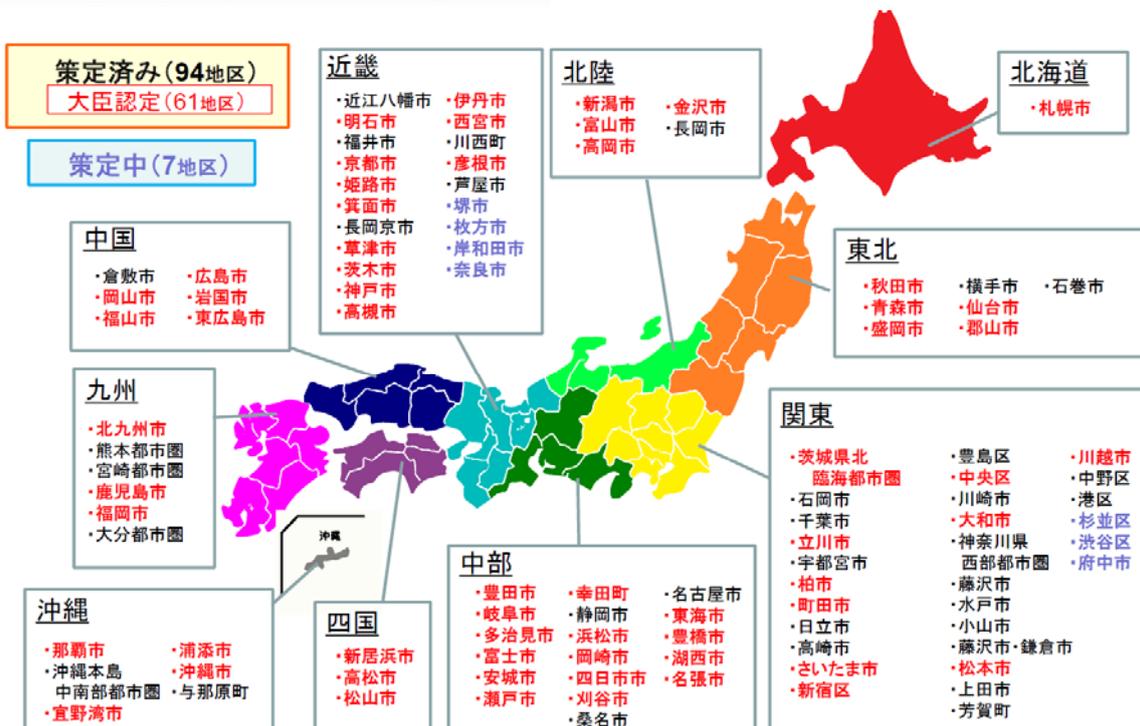


出展:国土交通省資料

総合交通戦略とは

5 他都市の策定状況

全国で94地区が総合交通戦略を策定している。(H30.4現在)



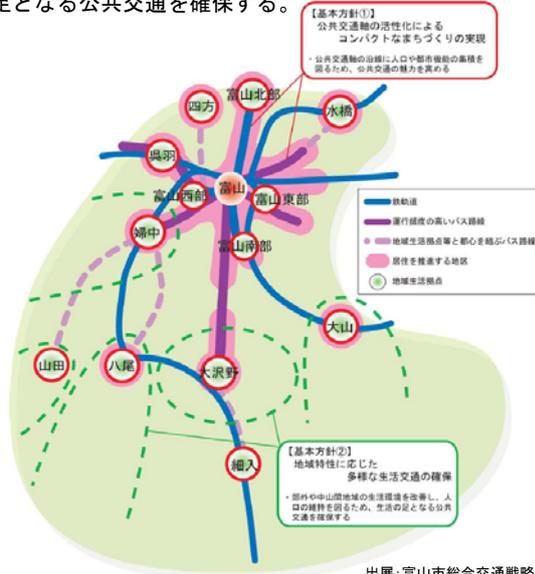
出展:国土交通省資料

総合交通戦略とは

参考 富山市の事例

基本方針

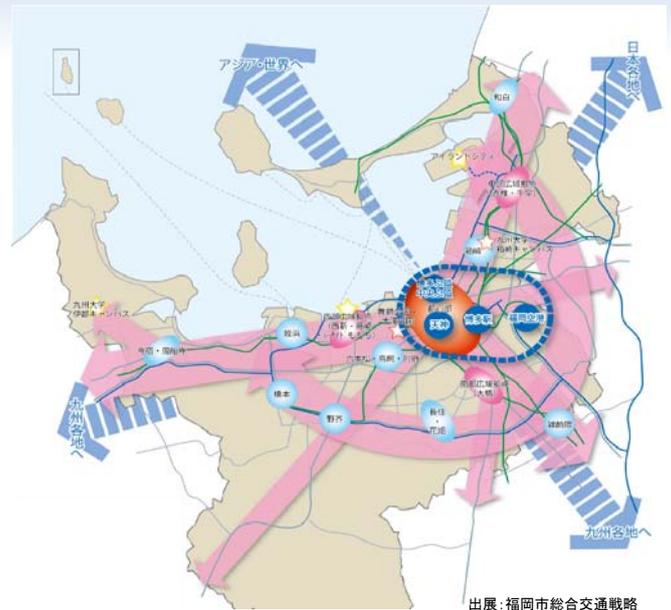
- ①公共交通軸の活性化によるコンパクトなまちづくりの実現
 - ・公共交通軸沿線に人口や都市機能の集積を図るため、公共交通の魅力高める。
- ②地域特性に応じた多様な生活交通の確保
 - ・郊外や中山間地域の生活環境を改善し、人口の維持を図るため、生活の足となる公共交通を確保する。



参考 福岡市の事例

基本方針

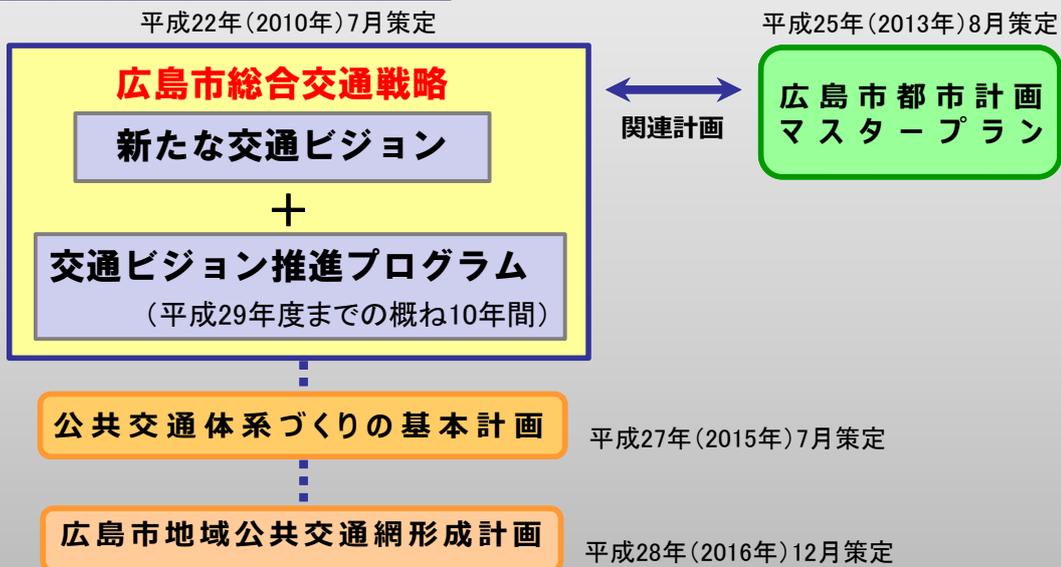
- ①都市部を中心に市民生活の核となる拠点をつなぐ都市軸を骨格として、公共交通機関や幹線道路のネットワークの充実・強化。
- ②公共交通機関相互の連携や結節機能の充実・強化を図り徒歩や自転車、自家用車などの多様な交通手段が連携した交通体系の確立。



「広島市総合交通戦略」の概要

広島市の陸上交通に関する交通政策の進路の全体像を示す「**新たな交通ビジョン**」と、そこに掲げた政策理念を実現するための具体的な交通施策を位置付けた「**交通ビジョン推進プログラム**」で構成される「**広島市総合交通戦略**」を平成22年7月に策定

現在の総合交通戦略と関連計画との関係



交通における課題

交通の現状

- 路面電車の輸送人員は日本一である
- 広域幹線道路は概成し、広島高速道路を整備中
- バス利用者の減少が著しい など

人の動きの変化(S62-H20)

- 自動車の利用割合が大きく増加
- 通勤で「自転車」利用が増加
- 買物で「自動車」利用が大幅に増加
- 業務では「自動車」利用が圧倒的

社会経済情勢の変化

- 約20年後の高齢化率は約26%
- 運輸部門のうち「自動車」の排出量は8割超
- 道路・街路事業費はH10年度の1/4にまで減少

広島市の交通における6つの課題を整理

【課題1】交通分野における温室効果ガスの低減

【課題2】高齢社会や市民ニーズに対応した交通環境づくり

【課題3】日常的な交通のマイカー依存の是正

【課題4】円滑な経済活動を確保する交通基盤の整備

【課題5】都市の魅力づくりへの貢献

【課題6】さらなる投資の重点化と既存ストックの有効活用

新たな交通ビジョン

政策理念 『ひと・環境にやさしく、活力ある広島の交通体系をめざして』

自動車に過度に依存するこれまでの交通体系を見直し、交通体系の軸足を公共交通等へシフトさせるとともに、すべての市民が自由に移動する権利を保障するという立場から交通政策を展開していく。

三つの施策コンセプト
政策理念を実現するための

都市の活性化や都市生活の快適化に貢献する交通へ
様々な社会経済情勢の変化等に対応するため、安全で安心な暮らしを支え、環境にやさしく、都市の活力を高める交通環境への取組を行います。

都市の魅力づくりに貢献する交通へ
「都市の顔」である都心の魅力を高め、都心への来訪者の誘引を図るため、都心の魅力づくりを支え、回遊性・にぎわいを創出する交通環境への取組を行います。

都市経営の効率化に貢献する交通へ
都市経営の一層の効率化を図るため、交通需要自体のコントロールや既存の道路・交通施設、民間活力の有効活用をより重視した取組を行います。

公共交通の「生活インフラ」としての充実・強化

高速性・定時性を備えた「経済インフラ」の整備

自転車の「都市交通手段」としての復権

人が安全で自由に移動できる交通環境の整備

「行きよい」都心づくりのための交通環境の整備

都心の回遊性・にぎわいを創出する交通環境の整備

交通需要マネジメントの推進

既存ストックの有効利活用

民間活力の活用

9つの力点を置くべき施策の方向性

公共交通の「生活インフラ」としての充実・強化

ひと・環境にやさしく、活力ある広島の交通体系をめざして

施策コンセプト1
都市の活性化や都市生活の快適化に貢献する交通へ

公共交通の「生活インフラ」としての充実・強化

高速性・定時性を備えた「経済インフラ」の整備

自転車の「都市交通手段」としての復権

人が安全で安心して移動できる交通環境の整備

施策コンセプト2
都市の魅力づくりに貢献する交通へ

「行きよい」都心づくりのための交通環境の整備

都心の回遊性・にぎわいを創出する交通環境の整備

施策コンセプト3
都市経営の効率化に貢献する交通へ

交通需要マネジメントの重視

既存ストックの有効利活用

民間活力の活用

◆公共交通の機能強化など

- JR可部線の河戸電化延伸
- JR在来線の車両設備の改善、車両の増設
- 超低床車両（LRV）の導入



- 電車ロケーションシステムの高度化



- バス走行環境の向上
- 交通系ICカードの利用拡大



JR可部線の河戸電化延伸

平成29年3月4日 可部駅～あき亀山駅間開業



高速性・定時性を備えた「経済インフラ」の整備

ひと・環境にやさしく、活力ある広島の交通体系をめざして

施策コンセプト1

都市の活性化や都市生活の快適化に貢献する交通へ

公共交通の「生活インフラ」としての充実・強化

高速性・定時性を備えた「経済インフラ」の整備

自転車の「都市交通手段」としての復権

人が安全で自由に移動できる交通環境の整備

施策コンセプト2

都市の魅力づくりに貢献する交通へ

「行きよい」都心づくりのための交通環境の整備

都心の回遊性、にぎわいを創出する交通環境の整備

施策コンセプト3

都市経営の効率化に貢献する交通へ

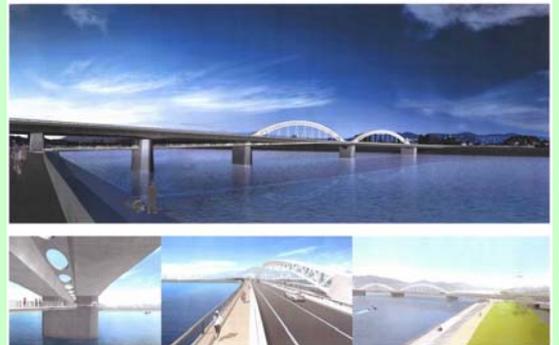
交通需要マネジメントの重視

既存ストックの有効活用

民間活力の活用

◆自動車専用道路の整備など

●広島高速道路など自動車専用道路等の整備



●近隣市町を連絡する広域連絡幹線道路の整備

広島高速道路

期待される効果

- 周辺地域との連携強化
- 西風新都などの開発の促進
- 臨海部における物流の効率化

平成9年6月 広島高速道路公社設立
 整備計画(H28.12許可)延長 29.0km
 供用区間延長 25.0km

広島南道路太田川大橋



整備計画路線	
供用区間	———
事業中区間	- - - - -
整備ランプ	◡
先送りランプ	◡
基本計画路線	- - - - -
公共事業整備区間	———
計画検討路線	●●●●●



自転車の「都市交通手段」としての復権

ひと・環境にやさしく、活力ある広島の交通体系をめざして

施策コンセプト1

都市の活性化や都市生活の快適化に貢献する交通へ

- 公共交通の「生活インフラ」としての充実・強化
- 高速性・定時性を備えた「経済インフラ」の整備
- 自転車の「都市交通手段」としての復権
- 人が安全で自由に移動できる交通環境の整備

施策コンセプト2

都市の魅力づくりに貢献する交通へ

- 「行きよい」都心づくりのための交通環境の整備
- 都心の回遊性、にぎわいを創出する交通環境の整備

施策コンセプト3

都市経営の効率化に貢献する交通へ

- 交通需要マネジメントの重視
- 既存ストックの有効活用
- 民間活力の活用

◆自転車走行空間ネットワークの整備など

●自転車走行空間の整備



- 駐輪場の整備
- 自転車の交通ルール・マナーの周知

ひと・環境にやさしく、活力ある広島の交通体系をめざして

施策コンセプト1

都市の活性化や都市生活の快適化に貢献する交通へ

公共交通の「生活インフラ」としての充実・強化

高速性・定時性を備えた「経済インフラ」の整備

自転車の「都市交通手段」としての復権

人が安全で自由に移動できる交通環境の整備

施策コンセプト2

都市の魅力づくりに貢献する交通へ

「行きよい」都心づくりのための交通環境の整備

都心の回遊性、にぎわいを創出する交通環境の整備

施策コンセプト3

都市経営の効率化に貢献する交通へ

交通需要マネジメントの重視

既存ストックの有効活用

民間活力の活用

◆バリアフリー化の推進

●交通機関及び交通施設のバリアフリー化



◆生活交通の確保など

●地域主体の乗合タクシーの導入



ひと・環境にやさしく、活力ある広島の交通体系をめざして

施策コンセプト1

都市の活性化や都市生活の快適化に貢献する交通へ

公共交通の「生活インフラ」としての充実・強化

高速性・定時性を備えた「経済インフラ」の整備

自転車の「都市交通手段」としての復権

人が安全で自由に移動できる交通環境の整備

施策コンセプト2

都市の魅力づくりに貢献する交通へ

「行きよい」都心づくりのための交通環境の整備

都心の回遊性、にぎわいを創出する交通環境の整備

施策コンセプト3

都市経営の効率化に貢献する交通へ

交通需要マネジメントの重視

既存ストックの有効活用

民間活力の活用

◆交通結節点から都心への公共交通アクセスの強化など

●白島新駅の設置

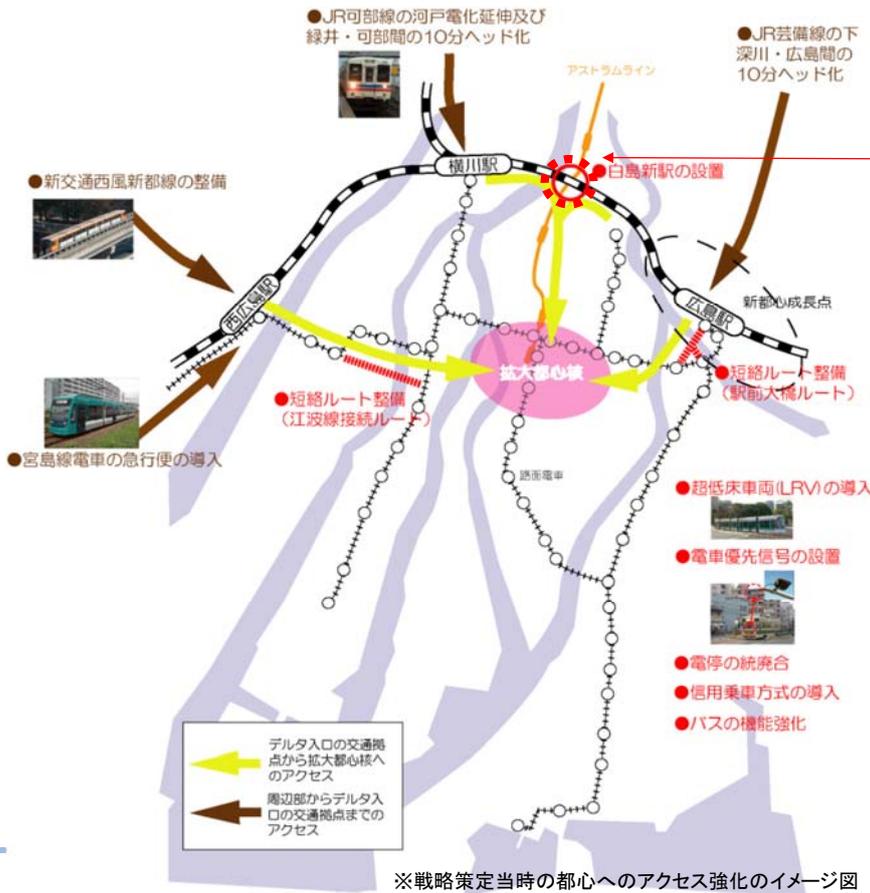


●JR広島駅自由通路等の整備による交通結節点の改善



(イメージ)

白島新駅の設置



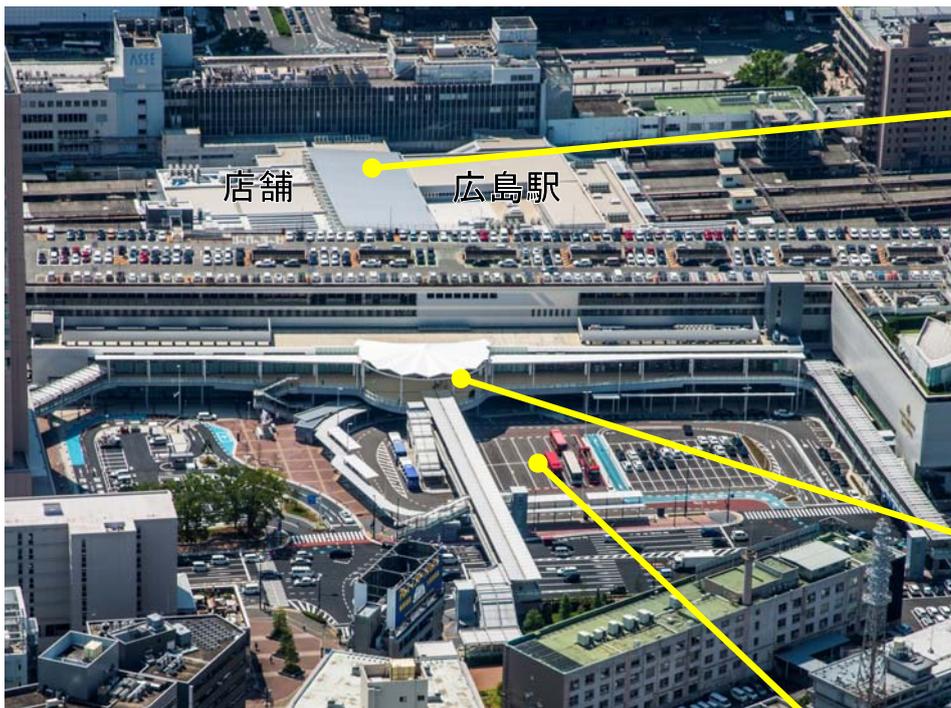
東西の交通結節点から拡大都心核までのアクセスは、主として路面電車やバスが担っているが、速達性及び定時性の点で十分とは言えない状況にあったものを改善

新白島駅

平成27年3月14日 開業



広島駅自由通路等整備

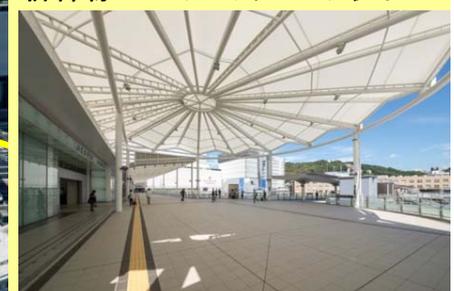


広島駅自由通路



平成29年10月全面供用開始

新幹線口ペDESTリアンデッキ



平成28年10月完成

新幹線口広場

平成29年9月完成

ひと・環境にやさしく、活力ある広島の交通体系をめざして

施策コンセプト1

都市の活性化や都市生活の快適化に貢献する交通へ

- 公共交通の「生活インフラ」としての充実・強化
- 高速性・定時性を備えた「経済インフラ」の整備
- 自転車の「都市交通手段」としての復権
- 人が安全で自由に移動できる交通環境の整備

施策コンセプト2

都市の魅力づくりに貢献する交通へ

- 「行きよい」都心づくりのための交通環境の整備
- 都心の回遊性、にぎわいを創出する交通環境の整備

施策コンセプト3

都市経営の効率化に貢献する交通へ

- 交通需要マネジメントの重視
- 既存ストックの有効活用
- 民間活力の活用

◆移動しやすい環境づくりや賑わい空間の創出など

●平和大通りリニューアル事業



緑地帯再整備(施工後)

●コミュニティサイクルの導入検討



広島市シェアサイクル「ぴーすくる」

ひと・環境にやさしく、活力ある広島の交通体系をめざして

施策コンセプト1

都市の活性化や都市生活の快適化に貢献する交通へ

- 公共交通の「生活インフラ」としての充実・強化
- 高速性・定時性を備えた「経済インフラ」の整備
- 自転車の「都市交通手段」としての復権
- 人が安全で自由に移動できる交通環境の整備

施策コンセプト2

都市の魅力づくりに貢献する交通へ

- 「行きよい」都心づくりのための交通環境の整備
- 都心の回遊性、にぎわいを創出する交通環境の整備

施策コンセプト3

都市経営の効率化に貢献する交通へ

- 交通需要マネジメントの推進
- 既存ストックの有効活用
- 民間活力の活用

●マイカー乗るまゝデーの推進



●民間事業者によるバス停上屋の設置

